







【上】東北大地震による放射能被害で他の場所に引っ越ししている人たちに、いじめをする人が多いという記事と受け取ってください。小学生や中学生は親や大人の醜さをそのまま受け継いで、とても残酷な事をするのです。東京電力による放射能汚染の被害者が、別の場所に避難しても、そこでも虐(いじ)められているのですからあまりにも悲惨としか言いようがありません。(泣)。このような未熟な小学生や中学生の人格的な欠陥は「真実を学ぶこと」によってしか克服できません。

【右】本当の「世論」がどういうものであるかは、右の様な選挙結果でわかります。自民党があまりにもひどいので、選挙で「全敗」しました。このようにして時代は変わっていくのです。何しろ「民主主義社会」はあなたたち一人一人の意見で変化することが認められた社会なのであります。

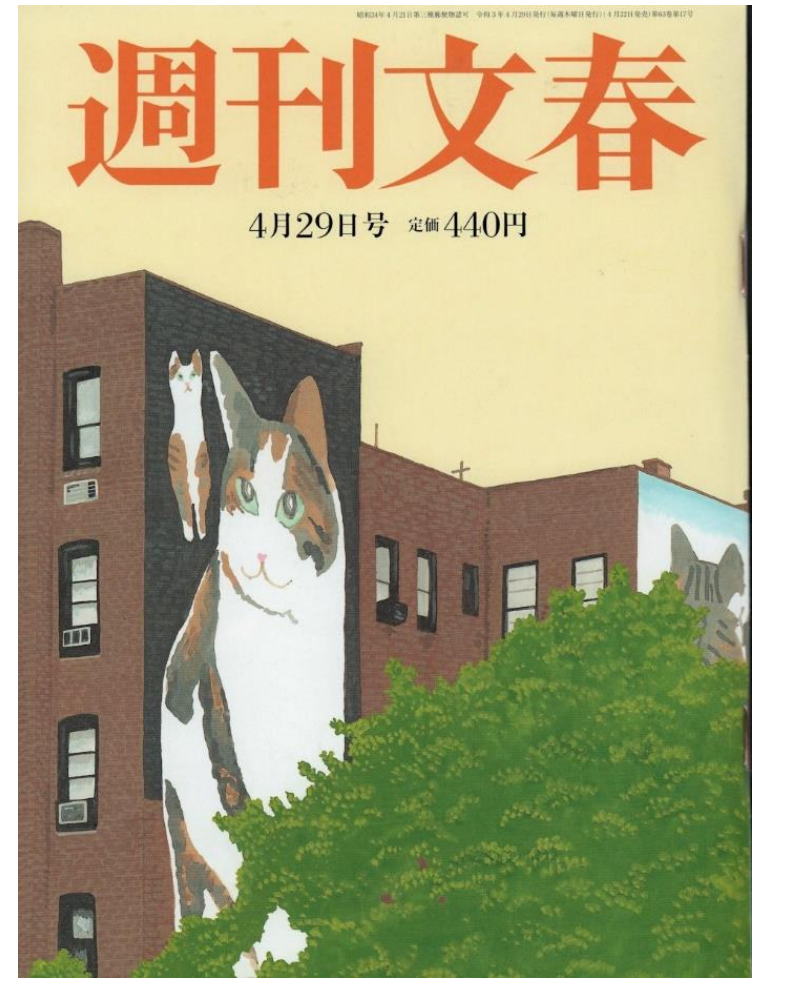


【下】当然と言えば当然の結果なのですが、それでもそれなりに自民党に票が入っていることに驚きを感じます。この国の人はまだお人好しでなおかつお金持ちなのでしょう。無駄にしたお金は、今後の後始末分を加えると3兆円にもなります。志成館が支払う税金は毎年600万円以上です。まさに「血税=血が滲みでるようにして払った税金」の浪費です。(怒)。



河村名古屋 任期満了に伴う名古屋市長選挙は26日投票開票され、現職の河村たかし氏(2)が元市議長の橋本利明氏(3)ら3人を退けて、4回目の当選を確実にした。河村氏は「民意を得た」と、新選組

【下】【左】今やテレビはもちろん、新聞記事よりも信頼されている「週刊文春」の最新号と、その中の「オリンピックでの税金の無駄遣い」に関する記事です。この週刊誌は「文春砲(ぶんしゅんほう=大砲くらいの威力があるということ)」とよばれて、安倍政権や菅政権の不正を追及し続け、日本の国家が正常な姿を実現できるように奮闘をしており、日本だけではなく、世界中で信頼されています。本来は大手メディアである新聞社やテレビが果たすべき役割なのに、大資本に支配されている(=お金持ちである個人や企業が新聞社やテレビ局などの株式を保有して会社の所有者になっていること)からお金持ちや大企業が儲かるような放送しかできないので、もはや「真実」を語れないのです(泣)。全く駄目であるということではありません。森が毎日新聞や朝日新聞や西日本新聞を購読し世界やNEWSWEEKを購読しているのは「真実」が多く載っているからです。



現代が学べる 志成館